

	<h2>ローダウンキット 組付・取扱説明書</h2>	<h2>適応機種 V-MAX (2S3)</h2>
--	--------------------------------	-------------------------------

はじめに

工数：3.0h

### ■お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

### ■販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**警告** 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

**注意** 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

**要点** 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

## 構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	フロントスプリング		2	
②	リアサスペンション ASSY		1	
③	サイドスタンド		1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

## セッティングについて

### ■フロントフォーク

	スタンダード	ローダウン
油面高さ	104mm	100mm
油量	915cc	921cc

### ■リアサスペンション

スタンダードと交換するのみでセッティングの必要はありません。

## ローダウンサスペンション組付車使用上の注意

このローダウンキットを組み付けると、車高が約20mm低くなります。ローダウン車の特性を充分ご理解の上、使用してください。

### 警告

- 操縦フィーリングがスタンダード車とは変化しますので、特性に充分慣れるまでは注意して運転してください。
- 最低地上高が下がっています。コーナリング時、段差乗り越え、路面の大きな凹凸などではスタンダード車に比べ車両が接地しやすくなる場合があります。充分注意して運転してください。

### 注意

サイドスタンドにピボットターンなどの無理な力をかけないでください。サイドスタンドが変形する恐れがあります。

### 要点

スタンダード車に比べ、乗り心地が固くなります。

## キット組み付けの注意点

### ⚠ 警告

作業は平坦な場所で行い、車両を確実に支えることが可能なスタンドを使用してください。

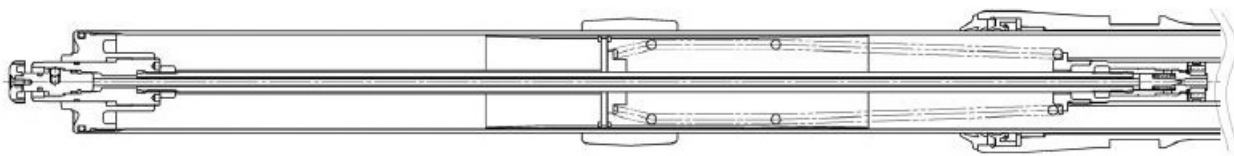
### 注意

このキットの組み付けには、十分な整備知識や経験、特殊工具を必要とします。トラブル、機械破損などの防止のため、販売店に組み付けを依頼してください。（重要保安部品につき認証工場での組み付けが必要です。）

## 組 付 方 法

スタンダード車のフロントスプリング、リアサスペンション、サイドスタンドとキットのフロントスプリング①、リアサスペンション ASSY②、サイドスタンド③を交換します。☞

### ■フロントフォークの構造



### ■組付手順

#### 手順1



キャップボルトを緩めます。  
マスキングテープなどを巻けば傷付きが防止出来ます。

#### 手順2



ロックナットを緩めてキャップボルトを外します。

手順3



ロックナットを緩めてスペーサを外します。

手順4



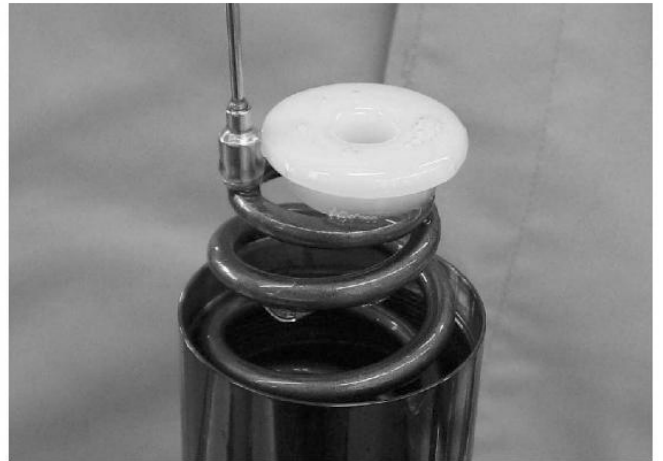
マグネット等を使ってスプリングスリーブを取り出します。

手順5



外した部品

手順6



マグネット等を使ってスプリングシート(樹脂)とスプリングを取り出します。

手順7



スプリングを  
取り出します。

手順8



油面を調整します。

油面高さ：100mm  
(STDは104mm)

### 手順9



ローダウンスプリングを挿入します。



テーパ部分が下側です。  
テーパ部の長さはSTDの150mmから35mmに短くなっています。

### 手順10



ダンパーロッドを上に引っ張ると作業がし易くなります。

### 手順11



ダンパーロッドを上に引っ張った状態で Comp adj をMAXにするとダンパーロッドが下がらず、その後の作業が楽になります。

### 手順12



スプリングシートとスプリングを組付けます。

スプリングシートをダンパーロッドに確実に挿入して下さい。

### 手順13



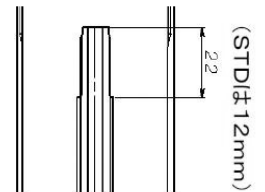
スプリングスリーブを挿入します。

### 手順14



ダンパーロッドにスペーサーを入れネジ部の出代が22mm以上ある事を確認します。  
(スプリングが上下にきっちり収まっていない場合は出代が短くなります。)

ロックナットを一杯まで締め付けます。



### 手順15



キャップボルトを組み付け、トルクレンチでロックナットを締付けます。

(締付トルクは22N・mです。ただし、オイルが付着した場合は摩擦が減り、締め過ぎとなりますので18N・m程度で締付けて下さい。)

### 手順16



キャップボルトを抑えながら締付けます。

車体に取り付けた後にキャップボルトを規定トルクで締付けます。

### ⚠ 警告

組付後と走行前に、各部品に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトの増締めをしてください。走行中に部品が外れると思わぬ事故につながる恐れがあります。

#### ⚠ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用前に必ず取扱いの注意事項をご確認ください。ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

●商品に関するお問い合わせ



インターネットホームページ  
<http://www.ysgear.co.jp/>

株式会社ワイズギア **0570-050814**  
営業時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)  
9:00～12:00 13:00～17:30  
◎一部の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。  
◎IP電話やインターネット等によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187

